

ソフトウェアによる自動計測で、捕集効率試験に最適！ レーザーエアロゾル粒径分析器

MODEL LAP323



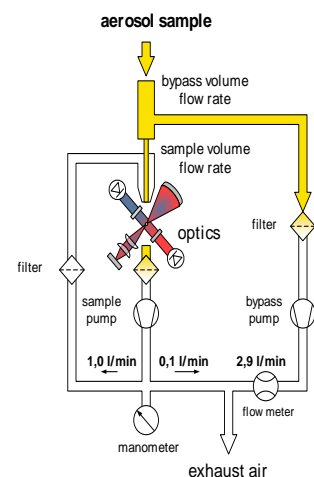
*外観デザインは実機と異なることがあります。

- 異なる2波長のレーザーダイオードにより、高い粒径分解能を実現
- 広い粒径レンジ(0.15~40 μ m)
- 長寿命のレーザーダイオードを使用

原理

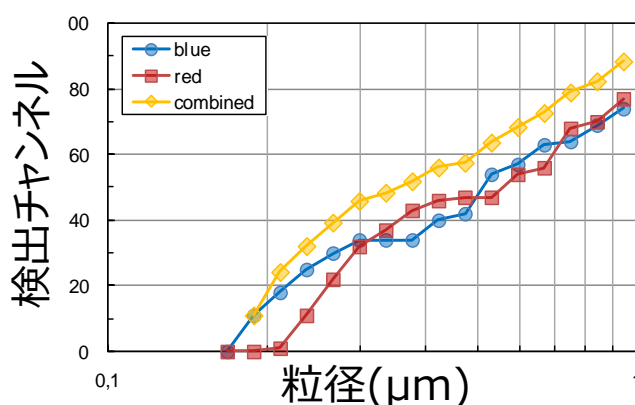
TOPAS社のLAP323は光散乱方式による粒径分析装置です。LAP322までは単波長の光源を使用していましたが、LAP323では波長の異なる2つのレーザーダイオードを使用し、高い分解能を実現しました。

LAP 323は、ISO 21501-1およびVDIガイドライン 3867パート4に準拠したエアロゾルスペクトロメータです。



仕様

測定範囲	0.15~40 μm
計測濃度	<10 ⁴ 個/cm ³
チャンネル数	最大128チャンネル
流量	Aerosol Sample : 3 L/min Sample Flow : 0.1 L/min
光源	レーザーダイオード Red 660 nm 30 mW Blue 450 nm 60 mW
インターフェース	RS-232C
電源	110~230 VAC、50-60 Hz 12 VDC、4.2 A
外形寸法	380×220×200 mm
質量	9.4 kg



DEHSミストの測定例

波長の異なるレーザーダイオードを使用することで、最小可測粒径と粒径分解能を向上させました。

アプリケーション

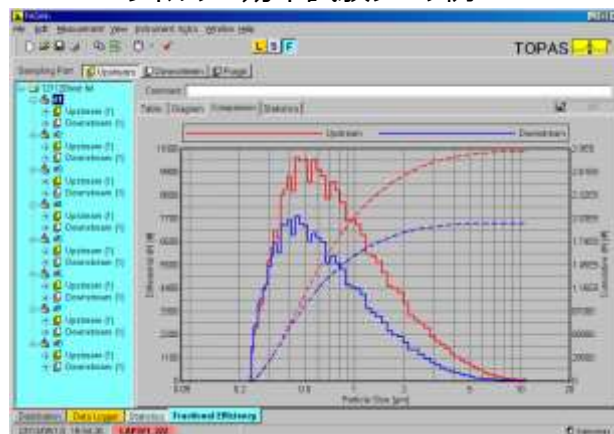
MODEL LAP323は高い粒径分解能と分級精度を持っており、広範囲のアプリケーションに適しています。

- 粒径分布の測定（液滴、粉じん、粉体、オイルミストなど）
- 試験粒子、校正粒子の分析
- フィルター試験やクラス分け
- フィルターなどの捕集効率測定
- 医薬用エアロゾルの特性評価
- オイルミストセパレータの性能評価

これらの測定は付属のソフトウェアPASWinによって容易に操作することができます。

*ご使用にはPCが必要です。PCの仕様についてはご確認ください。

フィルター効率試験データ例



本製品はドイツ TOPAS社の製品です。



日本カノマックス株式会社

粒子・分析事業室

【大阪本社】 〒565-0805 大阪府吹田市清水2-1
TEL(06)6877-0177 FAX(06)6879-2080
【東京支社】 〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2
TEL(03)5733-6544 FAX(03)5733-6545

<http://www.kanomax.co.jp/> E-mail: particle@kanomax.co.jp

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

● お問い合わせ、お求めは

CAT.NO. LAP-323-1J